

## 菊池ハツエさん100歳顕彰 お誕生日おめでとう!!



**中**泊町 長泥の菊池ハツエさんが100歳の誕生日をむかえた6月25日(水)、濱館町長が菊池さんの自宅を訪れ、顕彰状を手渡しお祝いをしました。

菊池さんは子ども5人、孫12人、ひ孫17人に恵まれました。新聞の朝刊を読んで、神棚と仏壇に祈りを捧げるのを日課としていまでも続けています。

長生きの秘訣を聞くと、指や足首の体操とマッサージをかかさないと教えてくれました。

菊池さん100歳のお誕生日おめでとうございます!!これからも健やかに過ごしてください。

## 犯罪や非行のない社会を願って

～社会を明るくする運動に貢献～

**犯**罪や非行防止などを目的に行われる「社会を明るくする運動」に町の保護司会と更生保護女性会が参加し、役場庁舎前でメッセージ伝達式を行いました。

伝達式では、法務大臣からのメッセージが三上副町長に、県知事からのメッセージが鈴木教育長に手渡され、町の協力を要請しました。

「社会を明るくする運動」は、7月1日の「更生保護の日」に合わせ、7月末まで毎年行われています。



## 新たな地域プロジェクトマネージャーと地域おこし協力隊が着任



**地**域の問題解決や活性化のために都市部から移住して活動に携わる「地域プロジェクトマネージャー」と「地域おこし協力隊」に7月2日(水)、1名ずつ新しい隊員が加わりました。

地域プロジェクトマネージャーの周布祐馬さんは、今別町の地域おこし協力隊を務め、今別荒馬のPRなどを手掛けた経験から津軽地域に精通した地域活性化のエキスパートです。

地域おこし協力隊の唐田惟美紀さんは、SNS等を活用した町の魅力発信や町公式サイトの充実のほか、自身が持つソムリエの資格を活かした交流イベントの開催を計画しています。

## 『津軽海峡遠泳』 今年2回目の挑戦は1組が成功!!

**津** 軽海峡遠泳協会がサポートを行う津軽海峡遠泳の第2回目が7月7日(月)、小泊地域で行われました。2回目の期間は潮目の良い日に恵まれず、最終日での挑戦となりました。

この日は、1人で北海道まで泳ぎ切るソロスイムに2組、複数のメンバーで交代して泳ぐリレースイムに1組挑戦し、ソロスイムのロバート・ウッドハウスさん(出身:オーストラリア)が見事11時間50分で遠泳を成功させました。

残りの2組は残念ながら途中リタイヤとなりましたが、一筋縄では攻略できない津軽海峡遠泳の過酷さがうかがえる結果となりました。



## 長利ユミさん100歳顕彰 お誕生日おめでとう!!



**中** 泊町 派立の長利ユミさんが100歳の誕生日をむかえた7月6日(日)、濱館町長が長利さんの自宅を訪れ、顕彰状を手渡しお祝しました。

長利さんは子ども6人、孫13人、ひ孫15人に恵まれ、この日は兄弟姉妹7人のうち、3人がお祝いに駆け付けました。

長生きの秘訣は、「くよくよしないで楽しく生きること」だそうです。

長利さん100歳のお誕生日おめでとうございます!!これからも健やかに過ごしてください。

## 津軽相撲甚句会が10年ぶり2度目の優勝!!

**津** 軽相撲甚句会は6月7日に東京都で開催された第30回相撲甚句全国大会に出場し、10年ぶり2度目の優勝を果たし、参加団体29チームの頂点「日本相撲甚句会賞」を受賞しました。

7月9日(水)は同会のメンバーでもある濱館町長を表敬訪問し、賞状、トロフィーとともに結果を報告しました。

同会の山田大介会長は「昨年は準優勝だったので今年優勝できて本当にうれしい。来年も連覇を目指してがんばりたい。」と意気込みを述べました。

